



本願寺山科別院

中宗会ちゆうそうえご参拝のご案内

来る4月13日(木)・14日(金)

本願寺第8代宗主蓮如上人のご縁の深い本願寺山科別院では、恒例の「中宗会」をご修行いたします。「蓮如上人ご誕生600年記念法要」を機に、今年も「蓮如上人御木像」のご動座を賜り、本堂にてお勤めいたします。年に一度のご動座を賜りますこの中宗会に、本願寺山科別院に、ご縁の深いご寺院、ご住職、寺族の皆様、門徒の皆様、崇敬区域講社代表、講員の皆様、また近隣住民の皆様、多くの方々が誘いあわせご参拝くださいますようご案内申し上げます。

◎平成29年度 本願寺山科別院「中宗会」日程◎

●4月13日(木) 於:本堂

時間	行事
14:00	「逮夜法要」 奉讃蓮如上人作法
14:40	逮夜布教
18:00	往生禮讃初夜偈
18:40	初夜布教

●4月14日(金) 於:本堂

時間	行事
7:00	「晨朝法要」讃仏偈 正信偈・和讃六首引
7:45	晨朝布教
9:00	真宗大谷派御代香
10:00	「日中法要」 正信念仏偈作法
10:40	日中布教
11:20	輪番御満座御礼挨拶

講師 大竹輝道 師
本願寺派布教使(東海教区桑名組聞光寺住職)



「中宗会」ご参拝について
お手数ですが先に送付いたしておきます法要参拝申込書にて、あらかじめお申込みをお願いいたします。

「中宗会」ご参拝について



▲このQRコードから山科別院のホームページがご覧になります。

第40号
平成29年3月発行
発行責任者 輪番 渡邊 信
発行所 本願寺山科別院内
京都市山科区東野狐藪町二番地
〒607-8155 TEL075(581)0924

本願寺山科別院 機関紙

山科さん

第25代専如ご門主伝灯奉告法要への 本願寺山科別院団体参拝募集について

うけつぐ伝灯 伝えるよろこび

来る、4月29日(土) (第8期)

本願寺山科別院では、第25代専如ご門主伝灯奉告法要への団体参拝を多くの有縁の方々と一緒に参拝させていただきたく、募集いたしております。

阿弥陀如来のご本願は、あらゆる存在を分け隔てなくそのまま救おうとはたらかけていてくださいます。迷いと苦悩をかかえる私たちは、阿弥陀如来のお慈悲ひとすじにこの身を任せ、真実のさどりの世界であるお浄土に生まれていくべき身にならせていただきます。

「伝灯奉告法要についての消息」から

伝灯奉告法要とは

宗祖・親鸞聖人があきらかにされた「浄土真宗のみ教え」(法灯※1)が、聖人から数えて第25代となる専如ご門主に伝えられたことを、仏祖の御前に告げられるとともに、お念仏のみ教えが広く伝わることを願い、伝灯※2奉告法要が平成28年秋から29年春にかけて一日一座、80日間勤められます。

- ※1 法灯:「念仏の法」と示される、親鸞聖人がひらかれた本願名号の真実の教え、浄土真宗のみ教えのこと。
- ※2 伝灯:宗祖・親鸞聖人が明らかにされた真実の教え「浄土真宗のみ教え」(法灯)を伝承し、受け継ぐこと。

「本願寺ホームページ」から

法統継承式

伝灯奉告法要ご修行に先立ち、2014(平成26)年6月6日に法統継承式が行われました。

言葉解説	いつ?	主旨は?	伝灯奉告法要
承し、受け継ぐこと	法統継承の後、適当な時期を選んで修する	ご門主のお代替わりを、仏祖の御前に奉告する法要	
の教え「浄土真宗のみ教え」(法灯)を伝承し、受け継ぐこと	伝灯 宗祖親鸞聖人が明らかにされた真実の教え「浄土真宗のみ教え」(法灯)を伝承し、受け継ぐこと	ご門主のご退任直後に行う	法統継承式
	法統 法灯を受け継いで本願寺を統一するとともに、宗門を統一すること	ご門主のお代替わりの儀式	法統継承式

「本願寺ホームページ」から

御歴代の法統継承式

伝灯奉告法要

- 第23代 勝如宗主
1927(昭和2)年10月21日
法統継承式(勝如宗主15歳)
- 1933(昭和8)年4月11日~15日
伝灯奉告法要(参拝者15万人)
- ※当初、昭和7年に伝灯奉告法要を予定していたが二度延期され、昭和8年のご修行となった。
- 第24代 即如宗主(前門さま)
1977(昭和52)年4月1日
法統継承式(即如宗主31歳)
- 1980(昭和55)年4月1日~10月6日
伝灯奉告法要(62日間62座、参拝者28万人)

「本願寺ホームページ」から

